

今さら聞けないTPP! ?

TPPとは

Trans Pacific Partnership(環太平洋戦略的経済協定)

経済連携協定の一つ、加盟国間で工業品、農業品を含む全品目の関税を撤廃し政府調達、知的財産権、労働規制、金融、医療サービスなどにおけるすべての非関税障壁を撤廃し自由化する協定

つまり、加盟国間の関税をなくすことです

注・関税とは自国市場保護のため外国からの輸入品に対し課される税金

高い関税率代表9品目

①こんにゃく芋990% ②二落花生500% ③米490% ④雑豆460% ⑤バター330% ⑥でんぷん290% ⑦砂糖270% ⑧脱脂粉乳200% ⑨小麦2110%関税率の高い9品目です。農産物の関税率を上げることにより輸入品の国内での販売価格を高くし国産品を守っているのです。

TPP導入ははたして吉か凶か？

今やたらと大盤振る舞いして元気のよい安倍政権は、TPPを積極的に進めようとしています。しかし国としては賛否が真っ二つに割れています。

TPPのメリット、デメリット

関税を撤廃することにより日本製品の輸出増え、製造業の利益が増えます。内閣府の試算では グローバル化を加速させることになり、GDPが10年間で2.7兆円増加すると見積もられています。一方では海外の安い製品が流通することになりデフレになりやすくなります。また関税を撤廃することで安い農産物が出まわることにより、日本の農業がおおきな打撃をうける事になります。さらに食品添加物、遺伝子組み換え、農薬など食品の安全も脅かされる可能性も否定できません。医療の分野では、医療保険の自由化・混合診療の解禁により、国保制度の圧迫や医療格差が広がると危惧されています。

注・混合診療 公的医療保険制度が適用される保険診療と、適用されない自由診療とを併用した診療のこと。
「保険診療でだれもが必要かつ適切な医療を受けられる」という理念が崩れる

「交渉し、日本に有利な条件をだす。」首相はいうけど! ?

TPP交渉参加国先行9カ国は、後発参加のカナダとメキシコに対し交渉権を著しく制限を課しました。つまり後発参加国は不利な条件をのまされていたのです。安倍内閣はこの様な事実を国民に明らかにすることなく、TPP参加を強行しようとしています。

この様なTPPに賛成出来ますか？